

第1回 運営委員会だより

～ To the future 子どもたちの応援団 ～

人と人の成長を支えあう心のサポーター

日 時 : 令和2年3月6日(土) 11時30分 ～ 12時30分
開催場所 : 緑野中学校 2F 会議室
出席者 : 先生 2名 役員・会計監査 8名 委員・サークル代表 12名
合計 22名

1. 会長挨拶 : 能登祐克 PTA 会長

本日は緊急事態宣言中ではありますが、運営委員会を招集させていただきました。

お休みのところ、また感染リスクのある中ではございますが、ご出席をいただきまして誠にありがとうございます。

今回は、学校側ともよく相談し、感染症対策も施した上での開催としております。なるべく時間をかけずにご報告、決議等を行いたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

コロナ禍のため本日が今年度の最初で最後の運営委員会となり、開催自体は昨年3月13日以来となりました。

今年度の活動におきましては、昨年3月下旬にはある程度の縮小をせざるを得ないという判断をし、WEB 総会や会費を振込式に変更していくといった準備を始めておりましたが、まさかここの期間になるとは想像しておりませんでした。

そんな中ではありましたが、6月の学校再開以来、マスクの配付や消毒液の寄付、役員による広報紙の発行、人数制限はありましたが体育祭での差し入れや、広報委員会による撮影、文化委員会では来年度に向けた建設的な意見交換会など「出来る時に、出来ることを、出来る範囲で」行えたかと思えます。ご協力をいただきました保護者の皆さまに心より感謝申し上げます。

また、学校行事も様々な制約がある中でしたが、昨年の卒業式、校庭での入学式、休業中のオンライン授業、体育祭や社会科見学の実施など行っていただきました。ご努力いただきました、先生方に心より感謝申し上げます。

残念ではありますが、3年生の修学旅行、2年生のスキー教室、1年生の移動教室は諦めざるを得ませんでした。この一年間、グッと堪えて頑張った緑野の子どもたちに心から敬意を表し、大きな拍手を送りたいと思います。

今しばらく、このような状況が続くことが想定されますが、我々も含めいずれこの経験が何かの役に立つことと思います。

子どもたちの応援団として我々もトライをし、あきらめないで取り組んでいきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。挨拶といたします。

それでは、今年度の最初で最後となります運営委員会よろしくお願いいたします。

2. 校長先生挨拶 : 齊藤久校長先生

PTA 役員委員の皆様、おはようございます。

コロナ対応で始まりコロナ対応で終わる令和2年度は間もなく卒業式、修了式を迎えます。

この一年、新しい様式が求められ、緑野中学校としては、学びを止めるな大作戦を立ち上げて、取り組んでまいりました。3月2日に都立高校の発表がありました。3年生は全員、4月からの進路を決めることができました。校長として一安心したところです。

今年の3年生は校長室にたくさんの生徒が進路の報告に来てくれています。こんなに報告にきてくれる年はなかったと思います。

今年の3年生は不合格だった生徒も報告に来てくれました。「校長先生にあんなに面接練習をしてもらったのに、推薦試験は不合格でした。」本心からお礼を伝えにきたんだなあと思いき嬉しく思いました。

卒業式は来賓なし、在校生なし、歌なし、時間短縮で開催しなさいとの教育委員会の方針です。感染予防対策から盛大に執り行えないのが残念ですが、できる範囲の中で、お祝いをしたいと思っております。

役員さん委員さんの皆様、1年間、有り難うございました。

3. 副校長先生挨拶：田爪一浩副校長先生

「異動は最大の研修である」と言われることがあります。

私も4月に赴任して、多くの場面で実感してきました。日々勉強が続いています。緑野中学校は教職員が常に前向きに生徒やご家庭に関わっている学校です。残念ながら今年は地域での活動は多く出来ませんでした。その中でも何が出来るのかを考え、校内の花壇整備や敬老の日にちぎり絵をお送りするなどの生徒のボランティア活動を行うことが出来ました。

また、グーグルアカウントを使った、教材提示や学級連絡については「学びを止めるな大作戦」というスローガンのもとで進めた実践はまさに本校の勢いを感じることができました。

この4月からは国の施策であるGIGAスクール構想による一人一人一台タブレットの運用が始まります。多角的な学習の実践が始まっていきます。この取組でも生徒・保護者の皆様から信頼をいただけるような学校でありたいと考えています。

【学年主任先生あいさつ】（書面にて頂いております。運営委員会だよりにての公開となります。）

第一学年 学年主任 澤田江利子 主任教諭

桜の花びらが舞う校庭で入学式をしたのがついこの前のような気がするのですが、あっという間に1年が経ち、心も体もずいぶん成長しました。コロナ禍で制限されることは多かったですが、生徒たちは楽しむことが上手で、日々の学校生活は元気いっぱい、エネルギーにあふれています。唯一開催できた体育大会や川越社会科見学は本当に楽しかったようで、生き生きとした表情を見せてくれました。また、事後の感想からも充実した時間を過ごせたことが伺えます。「～コロナという障害があっても、とても楽しい体育大会になったと思います。特に、部活動対抗リレーが面白かったです。友達とずっと笑っていました。この学校に来てよかったなと思いました。」「～お土産を買うときはみんなの笑顔を一ぱい見られました。帰りの電車は疲れて寝ている人が多かったけど、事前にたくさん調べて行ったので、当日は最高に楽しむことができました。」（生徒作文より）

学習面でも意欲的に取り組む姿が見られるようになってきました。最初のうちは勉強の仕方がよく分かっていなかったり、家庭での学習時間が少なかったり、戸惑いが見られましたが、近頃は提出物に早めに取り組み、テスト前には計画を立てて勉強している生徒が増えてきたように感じます。試行錯誤を繰り返し、自分なりの学習方法を見つけられるといいと思います。生活面では、学校生活に慣れ、少々ゆるみが出てきているのか、改善すべき課題もありますが、素直な生徒が多く、集団として良い雰囲気でも過ごせています。「すきやき」(す：進んで動く き：きちんと聞く や：やさしくする き：協力する)を学年目標にしましたが、係や委員会・当番活動等、気持ちよく仕事をしてくれる生徒がたくさんいるのも嬉しい限りです。時にリーダーとして、時にリーダーを支える一員として、場面に合わせて動ける人もたくさんいます。4月からは中堅学年として、更にたくさんの方が学校に貢献してくれるよう期待しています。保護者の皆様には、さまざまな面でご協力いただき、ありがとうございました。この一年はご来校いただく機会も少なく、心配なこともあったかと思いますが、温かく見守ってくださり感謝しています。来年度もどうぞよろしくお願い致します。

第二学年 学年主任 山北大地 主幹教諭

新型コロナウイルスによって臨時休業となつてから、コロナとともにこの1年を過ごしてきました。コロナ禍で生徒たちが楽しみにしていたさまざまな行事が中止となつてしまいました。クラスや学年単位での活動がなくなってしまった分、集団でひとつのことに向かっていく一体感や、達成感を感じる機会が少なくなつてしまったことは非常に残念でしたが、学年別体育大会や鎌倉社会科見学など、限られた機会の中でも自分たちにできることを全力で取り組もうとする姿を見せてくれました。

1月からの3ヶ月間、学年では3年生0学期として、将来に向けた学習を進めています。1月からは各クラスで来年に迫った高校入試に向けて、高校の種類や違い、入試やさまざまな制度について学習をしました。3月には、J R東日本の職員の方々に、オンラインでの職業講話をしていただいたり、職業レディネステストを実施したりして高校進学だけでなく、将来の職業についてもさまざまな取り組みを行っています。

学習面では、意欲的に取り組む姿が見られます。特に、後期は定期考査に向けて学習時間を増やしたり、集中して学習に取り組む生徒の姿が多く見られるようになりました。個人差はありますが学年全体で高校入試に向かって行くための雰囲気ができつつあると感じています。

生活面では、良い雰囲気でも学校生活を送っていると思います。しかし、時間や期限を守ることに対して、まだ甘さを感じる場合があります。これからの1年間は、決められた期限や時間を守ることができないことが人生を左右する場合があります。もう一度、気を引き締めて4月からの生活をスタートさせたいと思っています。

保護者の皆様には、ご来校いただく機会も少なく、ご心配をおかけしたこともあったかと思いますが、生徒共々支えてくださり感謝してお

ります。4月からはよいよ3年生になります。全ての行事、学校生活が『最後』になります。中学校生活の最後の1年が悔いのない1年になるように全力で支えていきたいと思っています。来年度もよろしくお願いいたします。

第三学年 学年主任 永尾 啓悟 主任教諭

2年生の年度末から5月いっぱいまでの休校。そして分散登校。いろいろなものが中止になり、たくさんの我慢を強いられた1年でした。それでも3年生全員、ブレず腐らず本当によく頑張りました。

年が明けてからの3ヶ月間は、それぞれの進路に向けた勝負が本格化しました。新型コロナウイルスの爆発的な拡大も重なり、なかなか全員がそろって学校生活を送ることが難しかったですが、心はつながりあって互いの努力を感じ励まし合いながらそれぞれに頑張り抜きました。全員の進路も無事に決まりつつあります。ただでさえ苦しい受験なのに、こんな状況も重なって本当に不安な中での受験だったと思います。

早く進路が決まった生徒も、それまでの生活と何ら変わらず、受験を控える友達に配慮しながら生活する姿もみられました。こうしてみんなで受験を乗り越えて、学年の絆はさらに強くなったように感じています。

来週からは卒業に向けた様々な取り組みが始まります。卒業式も縮小となってしまいましたが、3年生は立派な姿で有終の美を飾ってくれるものと思います。

保護者の皆様には、3年間にわたって多大なるご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

4. 活動報告・活動予定

別添[こちら](#)の通り。

5. 【議事】令和3年度PTA役員承認・令和3年度会計監査承認

【役員】すでにメールにてご連絡をしております、令和3年度のPTA役員・会計監査の承認についてですが、推薦委員の皆さまのご尽力のお陰で、無事に選出ができました。

コロナ禍の中ではありましたが、ご協力をいただきました推薦委員の皆さまに心より感謝申し上げます。アンケートにおいても人事案につきましては賛成とのご意見をいただいておりますが、規約に則り、運営委員会にて最終的に議決をしたいと思います。

【参考】事前アンケート結果：回答数58、有効回答数55（総世帯数の15.8%、3件は同アドレスから2回発信）

令和3年度PTA役員・会計監査案について

賛成 54/55(98.18%)、 反対 0/55、 空欄 1/55 (1.82% : 3年生の保護者)

まず、人事案についてご意見等ございましたらご発言をお願いいたします。

(意見なし)

それでは、ご承認頂けます方は挙手にてお願いいたします。

(全員挙手)

それではこれにて令和3年度PTA役員・会計監査は原案通り承認されました。

6. PTA規約改正案報告

【会長】規約改正案としておりますが、何かを大きく変えるというものではなく、よくよく読み込んで見たときに、文言として分かりにくいことや誤字脱字に気づきました。そのため大げさなことではないことをご理解ください。

また、合わせてインターネット利用に関するガイドラインを併記することといたしました。

規約改正案につきましては、規約第26条により総会での提案、議決となりますので、本日はご報告のみとさせていただきます。

(PTA規約改正案は[こちら](#))

7. 【議事】会計収支状況報告および提案について（令和2年度余剰会費の使途について）

【会計担当役員】2月末時点の決算状況で、生徒増による収入増、コロナ禍のため活動中止による支出減もあり、約55万円の余剰により、次年度繰越金が70万円程度となる見込みです。年度当初に各活動に予算を配布することから一定額を繰越金として準備する必要がありますが、現在の年度収入額に対しては繰越額が過多となる事もあり、いくつかの対応案を検討のうえ、防災タオル（45万円程度）および周年行事追加積立（10万円）を提案いたします。（詳細資料提示）

【参考】事前アンケート結果：回答数 58、有効回答数 55（総世帯数の 15.8%、3 件は同アドレスから 2 回発信）

PTA 会費余剰金の扱いについて

賛成 52/55(94.55%)、 反対 3/55(5.45%)

【会長】先ほど、会計よりご報告があったとおり、生徒数の増と今年度はコロナ禍のため様々な活動が中止となり、本来支出すべく予算が未使用となったため、55 万円近い余剰金が発生いたしました。

すでにアンケートを行っておりますが、説明不足とご指摘もあろうかと思っておりますので、経緯についてご説明いたします。

まず、昨年 8 月 7 日に 3 年生の修学旅行が中止となりました。連合会にて 8 月中旬から 3 年生に対して「何かできないか」を模索し始めました。秋口には形となり行政に対して我々の企画を提案し、双方での調整が進みましたが、刻々とコロナの状況が変化したこともあり、結果として条件が整わず断念いたしました。

この想いは、中野区内の 10 校の校長先生も同様であり、全面的にご協力をいただく運びとなっております。この件につきましては役員の中で共有されておりましたので、では緑野中学校単体で何かできないかという議論をし、東日本大震災より 10 年を迎えることもあり今回の防災タオルを配付できないかということになりました。

なぜ防災タオルなのかについてですが、こちらは普段使いをしながら、いざ災害が起きたときに役立つよう作られています。ご承知のとおり、学校は災害時においては避難所として使用されます。特に地震はいつ何時起きるかわかりませんが、子どもたちは普段、一日の大半を学校で過ごしますので、災害時の強力な戦力となり得ます。自分の怪我の時だけでなく、避難をしてきた方に怪我などがあった場合に応急処置を施すこともできます。つまり、普通に使いながらも非常時には別の用途に転用できることから、先生方ともご相談のうえ選択いたしました。

また、冒頭の挨拶でも触れましたが、タオルにはこの一年間、様々なことを我慢して頑張ってきた子どもたちへ、先生方からのメッセージが入ります。

そのメッセージを見ていただければ、「緑野力」の継承と進化を形にしたものであることだと、子どもたちも保護者の方々も理解して頂けると思っております。

もう一点の周年への積立てへの 10 万円の繰り入れですが、こちらは平成 30 年度に 10 周年の式典・祝賀会を行いました。その際、開校以来毎年 10 万円を積立てし、100 万円を学校へ寄付し、生徒への記念品として物品などの購入費に充ててもらいました。ただ、100 万円では足りないため、歴代会長・役員を中心として PTA とは別の時限的な実行委員会を組織し、校区にあります町会や商店街、企業、卒業生などへ寄付金の依頼を行い、総額で約 180 万円位のご寄付をいただき、総額約 280 万円を学校に寄付をいたしました。学校はその寄付金で、記念 T シャツや吹奏楽部の楽器の修理、新調、体育などで使用するボールやサッカーゴールネットなどを新調する費用に充ててもらいました。

当時の実行委員の立場として申し上げますと、普段の仕事をしながら、各町会や企業を回り、寄付金を依頼することは非常に骨が折れる作業でありました。また、このコロナ禍により次回の周年の時に同じようにご協力をいただけるかは正直不透明であります。

お金がないなら、ないなりにやらなければならないのですが、今回のようなイレギュラーでお金が余ったから単に繰り越すのではなく、将来世代が恩恵を受けられるように積立てに繰り入れる方が効果的であるとの考えから 10 万円を繰り入れたいと存じます。

それでは、両提案につきましても規約に則り、運営委員会にて最終的に議決をしたいと思います。

まず、両提案につきましてご意見等ございましたらご発言お願いいたします。

【校外委員】アンケート結果の反対意見の中に、「ごく一部の方たちの判断だけで決めるのはおかしい」とありますが、ここまで先生方や役員の方々が話し合っていたのであれば、その経緯も丁寧にお知らせいただければよいと思います。

【校長先生】タオルをどのようなデザインにするか、担当教員に投げかけると、翌日に作ってきましたよ。

【役員】それでは、ご承認頂けます方は挙手をお願いいたします。

（全員挙手）

それでは、本件につきましては、可決されましたことを確認いたします。

8. PTA 保険について

【役員】本来ならば年度の初めにお知らせすべきではありますが、もう少し皆さんに広く知っていただくべきではないかとのご意見もいただきましたので、こちらで報告させていただきます。

小学校にもあるのでご存じの方もおられるかもしれませんが、学校の授業の中で起こった事故に対しては、学校の保険が適用されます。しかし、PTA 保険は学校の管轄外で起こった事故に適用されます。

例えば、先生がいない場所で子供同士のじゃあれあいなどで、眼鏡が壊れた場合や、PTA の行事の中で起こったケガ、PTA サークルの練習中のケガ、PTA 活動に行く途中の事故の他、日常生活での物損、傷害、自転車事故など、お子様に賠償責任が発生した場合に適用されることもあります。

日常でも適用されるので、覚えていただいて、何かあれば、PTA 保険を活用いただければと思います。PTA までお問い合わせください。

9. 中 P 連（中野区立中学校 PTA 連合会）要望書について

【会長】20 年ほど前から中 P 連は各校の学校施設の改善を求める要望書を教育委員会へ提出しております。これまで限りある区の教育予算の中で、できる限りの改善を行ってきて頂いておりますが、こうした活動があまり知られていないのは、発信していないからだとのご指摘を先日頂戴しました。要望内容については改善するまで年数がかかるものや、すぐに解決できるものから大なり小なりございます。本日は、少し枚数が嵩みますが、一部をご紹介したいと思います。この内容につきましては後日 PTA のホームページに掲載します。

[こちら](#)

連合会のホームページには全体版が掲載されておりますので、お時間のあるときにでもご覧ください。

10. 委員会引継ぎについて

【役員】例年、委員会の次年度への引継ぎは、新年度委員顔合わせ（4 月中旬）に、旧年度委員長さんにもご参加をお願いしております。しかし、このコロナ禍では予定も立たず、密の状態も避けたいと考えます。そこで今年度の委員長様は、委員会活動の記録、データ類を、担当役員に引継ぎください。役員は次年度 PTA 総会まで任期がありますので、新年度委員長さんに引継ぎたいと思います。ご協力よろしくお願いします。

11. 令和 3 年度委員会・協力員について

【役員】来年度の委員会と協力員についてですが、例年年度末にアンケートを取っておりますが、来年度は新年度のクラスが発表された後に、Web にてアンケートを実施し、ご希望をお伺いします。ご協力お願いします。

12. 今後の予定

【役員】PTA 全体での行事はこれで終了となりますが、3 月の各委員・サークル活動につきましては、活動報告提出をお願いいたしますので、宜しくお願いします。

13. 1 年間の活動を終えて

【役員】それでは最後に、各委員の代表の方、一年間の活動の感想など、宜しくお願いします。

【学代 1 年】今年度は本当に例年と違って、学校に出ることが少なかったです。PTA 役員の方が色々やっていただき、ありがとうございました。来年度は体育祭など、親が出られなくても子供だけでもできるとありがたいです。

【学代 2 年】体育祭で初めて委員の顔を合わせたのですが、子どもたちの行事が縮小していたこともあって、あっという間に色々決まりました。来年も PTA 活動されると、どの親御さんも参加されると思うので協力させていただければと思います。また、PTA ももっと、発信していただければと思います。

【学代 3 年】コロナ禍において活動が制限される中、校長先生はじめ諸先生方、役員の皆さん、ありがとうございました。代案を色々

考えてくださり、それでもできることは制限されましたが、子供たちには本当によかったと思います。委員会活動も、パイプ役の役員さんが常に連絡をしてくださったので、滞りなくできました。

【広報】12月に広報紙を出版しました。7月の顔合わせの後は、ずっとLINEで打ち合わせでした。顔が見えないと打ち合わせが難しいと感じ、小さいグループを作って、なんとか進めることができました。校長先生、副校長先生、土屋先生にはお世話になり、大変良いものができました。

【文化】先生方、子どもたちの安心・安全を守ってくださり、ありがとうございました。文化委員としては合唱コンクールのお手伝いと、PTA コーラスの企画を行う予定でしたが、合唱コンクールが中止となり、10月に来年のありかた、仕事の仕方を話し合うことができました。来年度はコロナの影響で合唱コンクールがどうなるかわかりませんが、他の形としてお仕事をできればよいかと思います。卒業するので無責任ですが…(笑)。

【会長】文化委員さんの来年度の他の形について、補足です。

昨年の最後の運営委員会にて、今年度より緑野中学校の行事の一つとして定着している「花鉢のプレゼント」に費用について、中野区が行っている「区民公益活動に関する助成制度」に申請し、事業を継続していく方向性を示いたしました。

審査が無事に通り、申請した満額が交付されたのですが、コロナ禍のため事業が行えず返金をいたしました。

来年度につきましてもコロナ次第とはなりますが、花鉢プレゼントを実施できるよう準備をしたいと考えております。応募期間が4/1から4/20までとなっておりますので、手続きとしては2020年度の役員によって行います。

なお、来年度より花鉢プレゼントの諸準備については学校と協力し、主に文化委員会でお手伝いをしてもらうこととなっておりますので、よろしく願いいたします。

【推薦】委員長がお休みなので、担当役員からお話します。他の委員会がコロナ禍で活動できない中、推薦委員会だけが、例年通りの活動を行い、先ほど承認されたメンバーを選出していただきました。なかなか集まらない中でLINEを活用したり、集計の際は集まったり。できれば出身小学校の三校でバランスよく選出したかったのですが、来年度は北原小学校の卒業生保護者を選出できませんでした。ここで、一人ひとり、紹介したいと思います。(一人ずつ紹介)

【校外】地域行事、地区委員会、何一つやっていない、全て中止の一年となりました。いつ復活してもよいように、行事頃にファイル作ってみたのですが、いつお祭りが帰ってくるかわからないですし、今後の校外活動内容を考え直した方がよいかもしれません。夏休みの氷川神社のお祭りも、参加される高齢者の方々が暑いかと8月から6月に変更となっております。その時々でやっていけばいいのでしょうね。

【卓球】11-12月の試合もなくなり、まる一年、一度も練習ができませんでした。緑野中PTAの卓球サークルは、OBの方が来ていただけるので、できるようになったらぎやかにやりたいです。

【バレー】一年間ありがとうございました。バレーも何度か中P連と話し合いはしたのですが、結局試合はゼロになりました。来年度できるようになったら、三年生も含めての試合を考えています。

【会長】みなさま、長時間ありがとうございました。

皆さんから色々な感想、ご意見をいただきますと、人恋しいのかな、と思いました。如何に学校に足を運んで子供たちのサポートをするか、ガスローガンなのですが、今年一年やってきたことは無駄にならないと思います。

しばらくこの状況が続くかもしれませんが、気持ちを一つに頑張りましょう。卒業生の皆さんも緑野力の一人です。今後もお力添えをいただきたく、宜しくお願いします。

【役員】それでは、本日の運営委員会は終了します。終了後、精算の必要な委員会は印鑑を持ってご参集をお願いします。

以上